

はじめに



鎌倉市では、食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進していくため、平成20年3月に「食をとおして豊かな環境、健やかな心身を地域で育むまちづくり」を基本理念とした「第1期鎌倉食育推進計画」を策定し、家庭や地域、教育関係者、生産者・事業者等食に関わる関係団体のみなさまのご協力をいただきながら、食育の推進に取り組んでまいりました。

平成24年度は、この計画期間の最終年にあたりますが、この5年間で、ますます社会経済情勢が変化し、人々のライフスタイルや価値観の多様化も進んできています。そうした状況の中で、栄養バランスの偏った食事や食生活の乱れによる生活習慣病の増加、食の安全安心に対する不安など、様々な問題が改めて浮き彫りになってきました。

今こそ、生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむために、一人ひとりが食に関する正しい知識と食を選択し、実践する力を身につける時がきているのではないのでしょうか。

「食」は私たちが生きていくために欠かせないもので、心身ともに健やかに暮らすための基本となるものです。

本市では、こうしたことを踏まえて、さらに食育を推進するため「第2期鎌倉食育推進計画」を策定しました。

市民の皆様、関係団体の皆様、ともに連携・協働しながら食育を推進し、正しい食を次世代に引き継いでまいりましょう。

最後に、この計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました鎌倉市食育推進会議委員の皆様をはじめ、パブリックコメントを通じて貴重なご意見を賜りました市民の皆様から感謝申し上げます。

平成25年3月

鎌倉市長 松尾 崇